

オンラインJRC登録式

今年度から、学校行事をオンラインで何度か実施しています。今回は生徒会行事でもオンラインを取り入れ、JRC登録式を実施しました。

5月20日(木)の放課後に、生徒会本部役員が生徒会室に集合してJRC登録式を行い、その様子を全クラスで同時に見ることができました。相手が見えない中で行事を進めることに、生徒会本部役員が戸惑う場面も見られましたが、初めてとは思えないほどスムーズに進めることができました。教師側も回を重ねるごとに、ICT機器の操作に慣れてきています。

新井会長の話では、「JRCは『青少年赤十字』の英語の頭文字であること」や「コロナ禍ではあるが、赤十字の精神で皆さんにできることを協力してほしい」という呼びかけがありました。JRCの行動目標は、「気付き、考え、行動する」です。教師の指示を待つだけでなく、自ら気付き、考えて行動できる生徒になれるように、自分自身を育てていきましょう。



生徒会室で開式の言葉进行書記の〇〇くん(左上)
 校長先生の話をする阿藤校長先生とそれを見守る本部役員の生徒たち(右上)
 各クラスで電子黒板に映し出される会長の〇〇くん(下)



6月の行事予定

日	曜	行事・その他
1	火	安全点検日 衣替え
2	水	1,2年集金日
3	木	SC来校
4	金	森島実習生最終日
5	土	
6	日	
7	月	職員会議 部活動中止
8	火	2年貧血検査
9	水	2年認知症サポーター講習
10	木	
11	金	1年心臓検診 漢検
12	土	
13	日	
14	月	校内研修 部活動中止
15	火	
16	水	
17	木	短縮 ③カット
18	金	生徒総会 期末テスト前部活動中止
19	土	期末テスト前部活動中止
20	日	期末テスト前部活動中止
21	月	期末テスト(1)
22	火	期末テスト(2)
23	水	
24	木	避難訓練(1) SC来校
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	短縮①~⑤ 郡夏季大会壮行会
29	火	
30	水	短縮①~⑥ 部活動中止 事務処理日

◆完全下校 18:30

ただし、「警戒度4」の場合は、完全下校は引き続き18:00となります。

残念ながら、6月に予定されていた郡春季水泳大会と県春季大会は中止となりました。3年生にとって最後の夏季大会、県総体があると信じて、部活動に励みましょう。

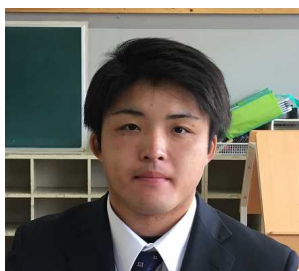


教育実習生 2 人が 3 週間の実習をしています

①氏名、②担当教科（クラス）、③中学時代の部活、④中学時代に印象に残っていること
⑤久々に邑南中に来て思ったこと、⑥中学生（後輩）に一言



①森島 咲希 先生、②養護（2年2組）、③ソフトテニス部、④テニスのことで頭がいっぱいで、ひたすら部活動に熱中していたこと、⑤平和で穏やかな印象、⑥高校受験も部活動も、まずは目標を見つけることが大事。自分からやる気を出せないと頑張ろうにも頑張れないと思うので、みんなそれぞれ大変なことがあるかと思いますが、無理をしすぎず頑張ってください。



①和田 望 先生、②保健体育（1年2組）、③バドミントン部、④毎日部活動を行い、団体戦で優勝し、県大会に行ったこと、⑤授業中、先生の話をしっかりとして静かに聞いたり、部活動では顧問の先生がいなくても主体的に活動したりする、とても素直で真面目な生徒たち、⑥中学時代は部活動に力を入れ、勉強はあまりしませんでした。大学生になったら、中学時代にもっと勉強をすればよかったと何度も思いました。今学んでいることは、一つ一つ意味があり、将来役に立ちます。部活動と勉強の両立し、後悔のない学校生活を送ってください。



①鍋田 朱里 先生、②英語（1年1組）、③バスケット部、④合唱コンクールで2，3年時に指揮者をして、2回とも最優秀賞を獲得し、卒業式で指揮者をしたこと、⑤元気で明るく授業での活動発言に積極的。男女の仲がよく、いい学校、⑥一日一日を大切にしています。「あの時、～しておけばよかった」と今でも思い返すときがあります。勉強も部活動も友達と遊ぶのも、とても大切です。3年間はあっという間なので、悔いが残らないように心がけてください。

子育て&親育て(4)

私の母は、「～しなきゃダメ」「もっと」が口癖でした。「1番にならなきゃダメ」「もっといい点数を…」など、これらの言葉は否定や不満を表しています。母は私がいくら頑張っても満足せず、不満なんだと理解していました。

もし親が愛情深く、時々認める言葉を子どもに伝えていれば、子どもは「親を満足させるため頑張ろう」と思い、努力し続けます。その反対に、親が励ましの言葉をあまり言わずに「ダメ」「もっと」というネガティブな言葉を連発していたら、子どもは「どうせ頑張っても認めてくれない」と思い、努力することを諦めてしまいます。

母の子育てを見ながら、「認めて褒める大切さ」を学びました。「頑張ったね。今度はもっとすごい〇〇を目指してみよう」と言えば効果的だと体験から学びました。



アイシティのHPに掲載

邑楽町立邑楽南中学校様



生徒会中心で行っているコンタクトケースリサイクルの取組が、アイシティのHPに掲載されました。下のURLにぜひアクセスしてみてください。

<https://www.eyecity.jp/eco/school/>

